

(一社)日本非破壊検査工業会指定用紙	
チェックリスト	
番号	

＜例＞
 赤字：設備メーカー記入箇所
 青字：工業会記入箇所

		設備メーカー（製造事業者）記入欄	証明者 チェック欄
該 当 要 件	販売開始要件の確認 当該設備の販売開始日が、取得日から一定期間に属する年度開始の日以後であること。 (器具備品：6年以内) 年度は決算年度でなく暦年です。 (1月1日～12月31日)	1. 該当 2. 非該当 申請モデルの販売開始年月 販売開始年月： 2014年 2月 ①販売開始年度： 2014年度 (※1) 取得等をする年月： 2017年 6月 ②取得日を含む年： 2017年 申請モデルの納入年月 ②-①= 3年 が一定期間 (※2) の要件内	✓ ✓
	生産性向上に該当するか	1. 該当 2. 非該当 <比較指標> (*）以下の1～4までのいずれかの指標で比較。 1. 生産効率 *以下に具体的に記入する 検査撮影時間の短縮 2. 精 度 *以下に具体的に記入する 3. エネルギー効率 *以下に具体的に記入する 4. その他 *以下に具体的に記入する <指標数値> 同一検査物比較の撮影時間 (分) ○一代前モデル： 10分 (NS300E) (販売開始年度) (2011年度) 年度は暦年 ○当該モデル： 8分 <生産性向上> *以下に数値と算出方法を記入する 年平均： 8.3 % {(1/8-1/10)÷1/10} ÷3=年平均8.3%	✓ ✓
該当要件への当非		1. 該当 2. 非該当	✓

(※1) 販売開始年度はカタログや仕様書等で確認できる、合理的な時期とすること。
 なお、年度とはその年の1月1日から12月31日までの期間をいう。
 (※2) 一定期間は、機械装置：10年以内、工具：5年以内、器具備品：6年以内、建物附属設備：14年以内
 (※3) 新製品であっても、同類の設備がある場合には比較すること。
 比較する装置が全く無い場合は、類似商品が全くないことを事業経過等から明確に証明すること。
 比較指標がなくとも、生産性等の仕様を示す資料は提出すること。